

# 2026 第16回 しまね自死遺族フォーラム in 浜田

「死にたかった」のではない…  
「ちから尽きた命」についてみんなで考えよう

日時 令和8年 3月7日(土)13:00～16:00  
(受付 12:30～)

入場無料

どなたでも入場  
できます

会場 浜田市総合福祉センター

浜田市野原町859-1 (0855-22-0094)

2階会議室

## プログラム

13:10～14:15 講演

『あなたに遭えてありがとう』

浄土真宗本願寺布教師：目次 知浄<sup>めつぎ ちじょう</sup>さん

### プロフィール

浜田市金城町の浄土真宗の寺に生まれる。龍谷大学文学部卒業。中学校教師などの勤務後、実家の寺院や保育園の運営に携わる。  
その後、布教活動などの傍ら2019年より山陰中央新報のコラム「教えの庭から」の執筆者の一人として優しい言葉と心温まる挿絵を用い多くの読者に親しまれている。菩薩画集「ほ」「ふ」「む」のほか、上記コラム47編をまとめた本「心のひきだし」を2025年春に出版。松江市在住。



14:25～14:50 ミニコンサート

ギター弾き語り：フォークシンガー 木下徹<sup>きのした てつ</sup>さん

### プロフィール

犯罪被害者家族全国大会や自死遺族フォーラムでギターの弾き語りを続けている。その歌声は多くの人々の心の奥に響く。2022年にオリジナル楽曲「パパとママはね…」の絵本を関西学院大学と共作。2024年11月よりアシヤ・ラヂヲ「木下徹のおみみのおとも！」のパーソナリティに就任。山口県宇部市出身、大阪府豊中市在住。



14:55～15:25 体験発表：それぞれの立場から



体験発表と会場との意見交換(令和5年3月4日 安来市)

15:25～15:55 会場との意見交換

お問合せ先：しまね分かち合いの会・虹

TEL: 090-4692-5960 (桑原)

E-Mail: kowataya898@hit-5.net

しまね分かち合いの会・虹

検索





## 自死遺族からのメッセージ

「自死」は個人の問題ではなく、学校でのいじめや行き過ぎた指導、職場でのハラスメント、倒産・失業・借金や生活困窮、育児・介護疲れ、病気、さらには社会的・精神的孤立など、さまざまな要因が複雑に関係し合い、「心理的に追い詰められた死」として認知されつつあります。

大切な家族を突然「自死」で失うことは、想像を絶する衝撃であり、年月に関係なく深い悲しみと痛恨のおもいが押し寄せてきます。さらに「自死」に対する社会的な偏見から、胸の内を打ち明けられず、一人で抱え込んでしまうことも少なくありません。

そのような状況の中、「自死」について地域の皆さまと遺族がともに考え、隠される死ではなく、向き合える社会になることを願い、このフォーラムを開催いたします。

「自死問題を他人事と思わず、どうか一緒に向き合ってください」

主催 ● 自死遺族自助グループ しまね分かち合いの会・虹

共催 ● 浜田市

後援 ● 島根県、島根県浜田保健所、江津市、浜田市議会、浜田市教育委員会、浜田市社会福祉協議会、島根県自死総合対策連絡協議会  
島根いのちの電話、公立大学法人島根県立大学、自死遺族支援弁護士、山陰中央新報社、NHK 松江放送局、石見ケーブルテレビジョン



## 3月は自死対策強化月間です

—わたしたちのまさか—

### 自死遺族の想いを伝える パネル展

入場無料

日時 令和8年 **3月1日** (日) ~ **3月8日** (日)  
9:00 ~ 21:00  
(8日(日)は17:00まで)

会場 **浜田市総合福祉センター**  
浜田市野原町859-1 TEL 0855-22-0094 **ロビー**

日時 令和8年 **3月11日** (水) ~ **3月23日** (月)  
9:00 ~ 22:00  
(17日(火)は休館) (11日(水)は12:00 ~)  
(23日(月)は17:00まで)

会場 **さんびる文化センター**  
**プラバホール**  
**1階エントランスホール**  
(松江市立中央図書館前)  
松江市西津田6-5-44 TEL 0852-27-6000



令和7年7/25~8/3(邑南町健康センター「元気館」)